



2019年6月28(金)

差枚

+1618枚  
(S級まで1382枚足らず)

RANK

A

## 実戦機種

Re:ゼロから始める異世界生活

## 実戦レポート

毎月一度は実戦させてもらっている本日のお店。いつものように入場抽選を受けると、出てきた番号は「1」。ついに来たか…。今まで、こういった実戦でも生放送企画でも、なんとなく(時には露骨に)避けてきた、「Re:ゼロから始める異世界生活」を打つ時がついに来たか！

何回か前にも書いた気もするが、いまパチスロ業界は空前のリゼロブーム。ユーザーからの人気ももちろんだが、何よりホール側の設定の入れ方がとにかく凄い。「全台高設定」的なシマがある場合、超高確率でリゼロがその対象になっている。それも一度だけではなく、二度、三度と繰り返されているのだ。

そんなリゼロをなぜ今まで打って来なかったのかといえば、競争率が高すぎて座れなかったのもあるが、単純にパチスロとしてのゲーム性が好みじゃないんだよな。色々な抽選がまだ明らかになっていない部分もあるけど、「通常時が楽しいかどうか？」をもっとも重要視するオレとしては、リゼロはなんというか…方向性の違いを感じてしまう機種だったのだ。しかし、S級を目指すこの企画で、1番を引いてしまったからには話は別だ。個人的感情を優先して台選びをした日も幾度となくあったが、それをやっちゃあおしまいよ、という日もある。今日だ。今日はリゼロを打たねばならない。

だが、打たないながらもこんな仕事をしていれば、リゼロの特徴は嫌でも目と耳に入ってくる。「設定2・4・6はデフォルト」「4・6もそこそこ出る」「本物の6は少なくなっているように見える」と。そうなのだ、リゼロが「全台高設定」的なシマになっているのはよく見るが、それが「全台6か？」と言われれば、真偽は闇の中なのである。

そんなオレの不安がまさに的中したかのような展開が、この日は待っていた。朝イチのコンビニで「246円」。からの、高設定を思わせる200G台の白鯨+連勝で「おおっ？」と色めき立つも、そこから500G台、700G台のモード別天井らしき当選と、白鯨討伐戦での連敗。さすがに6じゃないよな…という状況になってから、おもむろに出現する「設定4以上」画面。ああ、やっぱりそうか…。ってか、隣には設定6確定画面が出てるじゃねえか。なるほど、リゼロは確かに全台(2台とも)高設定だったが、片方は6で、もう一方は4ってわけだ。まあ、今日は設定4でも夜まで粘って、その拳動を勉強させてもらおうか。ホラ、また白鯨に負けた…って、設定6確定画面がああっ!! え、ロク? オレのも6なの!? マジかよ!! ってか、マイナスにならなくて良かった…。